

リレー・フォー・ライフ・ジャパン2022おきなわ



がん征伐・がん患者支援のためのチャリティイベント

リレー・フォー・ライフ・ジャパン 2022 おきなわ **今年も開催!**

11/10〜30の1か月間

セルフウォーク& イベント開催!

12/10・11の2日間

新型コロナウイルスの深刻な感染拡大が続いた沖縄では、長期に渡る非常事態宣言や感染への恐怖から外出することもままならず、孤独の中で闘病を続けているがん患者が少なくありません。このような状況だからこそ、私たちの取り組みにはいつも増して大きな存在意義があるはずです。今年も一緒に参加しませんか?

あなたが歩いた分だけ企業・団体から寄付が!

セルフウォークリレー

スマホにアプリをダウンロードし、寄付先をリレー・フォー・ライフおきなわに設定して、スマホを持って歩くだけ。他の参加者の歩数もわかるから、仲間をお互いに励ましあって、コロナ禍の運動不足もみんなと一緒に解消しよう!

期間 **11/10〜30**

参加費 **1,000円**(寄付+一部イベント経費)
※がん患者、がん経験者、高校生以下無料

参加方法

- 1 スマホにアプリ「mipo」をダウンロードする。
- 2 アプリ内で決済(参加費1,000円)する。
- 3 無料料金は問い合わせください。
- 4 寄付先を「リレー・フォー・ライフおきなわ」に指定する。
- 5 期間中にスマホを持って歩く。

期間中いつでも参加できます!

お問い合わせ **リレー・フォー・ライフ・ジャパンおきなわ実行委員会**
〒901-2132 沖縄県浦添市伊祖3-3-1-101 浦添市医師会内
メールアドレス▶rfl.okinawa@gmail.com

がん征伐・がん患者支援のためのチャリティイベント

リレー・フォー・ライフ・ジャパン 2022 おきなわ **今年も開催!**

新型コロナウイルスの深刻な感染拡大が続いた沖縄では、長期に渡る非常事態宣言や感染への恐怖から外出することもままならず、孤独の中で闘病を続けているがん患者が少なくありません。このような状況だからこそ、私たちの取り組みにはいつも増して大きな存在意義があるはずです。今年も一緒に参加しませんか?

2022年

12月10日・11日

開始時間 **12月10日 15:00**

終了時間 **12月11日 7:20**

同じ日に、同じ時間と想いを共有しよう!

FMラジオやオンラインで イベント開催!

今年ラジオとインターネットを組み合わせたイベントを行います。久しぶりの仲間と同じ時間を共有して、大切なあなたを想い、明日を迎える喜びと一緒に祝いましょう!

手作りの紙袋ランタンが、優しい光を輝かせます。

同じ時間に 朝日を 見ませんか?

イベントスケジュールは裏面へ

お問い合わせ **リレー・フォー・ライフ・ジャパンおきなわ実行委員会**
〒901-2132 沖縄県浦添市伊祖3-3-1-101 浦添市医師会内
メールアドレス▶rfl.okinawa@gmail.com

RFLJ おきなわ セルフウォークリレー	
実施期間	11月1日～30日
参加者数	78人
目標歩数	15,000,000歩
達成した歩数	7,020,465歩

65,000歩でがん電話相談1件に相当する金額が協賛企業様から寄付されます。沖縄の取り組みによって単純計算で約108件のがん電話相談を無料でご提供できることとなります。

離れていてもSave Livesを胸に がんで苦しむ人、悲しむ人がいない世の中を目指して

時間	項目	内容	方法
15:00~15:20	開会式	ルミナリエ会場から高らかに開会宣言!	オンライン ZOOM
15:20~16:20	講演会 第1部	「足し算でがんを生きる緩和ケア医のお話」 【講師】大野智平先生 (A&E知事兼 海部病院 緩和ケア科(沖縄))	2日間のすべての オンラインイベントに 下のQRコードから パスワード不要で 参加できます。
休 息			
16:30~17:30	講演会 第2部	「がんによく健康食品って本当?」 【講師】大野智先生 (横浜国立大学 薬学部 薬理科 臨床研究センター 教授)	QRコード
17:30~18:00	ルミナリエセレモニー	夕暮れどき、エンパティテーブル前には、あの人を想って閉鎖します。【ピアノ/演奏】山さやかさん。	
休 息			
21:00~22:00	サバイバーストーク	実行委員会のメンバーを中心に、がん経験者やそのご家族が、さまざまな想いを語ります。がんでご家族をなくされ、現在はケアパーとして活動する原健がんと患者会沖縄支部長の島袋百代さんも参加します。	FM21ラジオ 76.8MHz fm21
22:00~23:00	みんなで語ろう! リレー・フォー・ライフ	がん治療に携わる医師や看護士をはじめとする医療従事者やがん患者をサポートするスタッフが、最近のがん事情やリレー・フォー・ライフの活動について語り合います。	実施場所からは 「リレーフォーライフ」の ホームページ または「リレーフォーライフ」 「FMアプリ」で お聴きいただけます。
23:00~24:00	ラジオでつながる ルミナリエ	がんと闘ったあの人たちへの想い、メッセージを閉鎖します。	
休 息			
6:50~7:20	朝日を見に行こう	それぞれの場所から見える朝日をオンライン中継で共有! そして今年のRF.L.始まるはエイチディングとなります。	オンライン ZOOM 上のQRコードから アクセスできます。

イベントに関する詳しい情報は、ホームページまたは Facebook でご確認ください。

活動へのご支援をお願い申し上げます /

数年来のコロナ禍によって以前のような多数参加によるイベントや募金活動を行うことが出来ず、日本国内におけるリレー・フォー・ライフ・ジャパンの活動は縮小を余儀なくされています。私たちにいただいた寄付はがん治療の研究や若手医師の育成、がんの悩み相談、リレー・フォー・ライフ運営費等に活用され、その詳しい内容は毎年4月にお送りする決算報告書に記載いたします。皆さまのあたたいご支援をどうぞよろしくお願い申し上げます。



ご寄付の際は、下記金融機関へお振込み後、右のQRコードから振込内容をお知らせください。

ゆうちょ銀行 【記号】17050 【番号】14872721
その他の銀行 【店名】セオ八 【店番】708 【普通預金】1487272



▲個人の方 ▲企業・団体

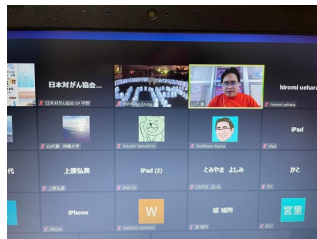
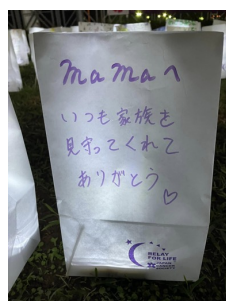
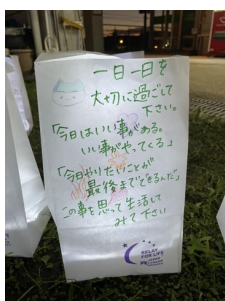
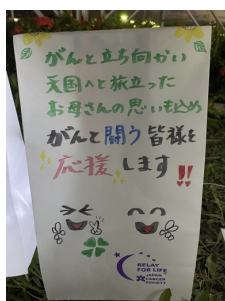
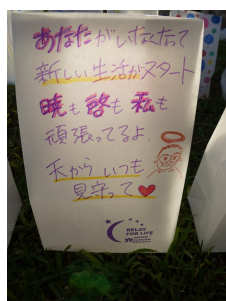
【主催】リレー・フォー・ライフ・ジャパンおきなわ実行委員会/公益財団法人 日本対がん協会
【後援】厚生労働省、琉球大学病院 【共催】浦添市

コロナ禍の中、今年もオンラインとラジオを組み合わせた沖縄独自の方法での開催となりました。開会式、ルミナリエセレモニー（エンパティテーブル含む）は、西原公民館をお借りして行われ、ルミナリエに書かれた感動のメッセージが紹介されました。

啓発講演は、大野智平先生に「足し算でがんを生きる緩和ケア医のお話し」、大野智先生に「がんによく健康食品って本当?」をテーマに、ZOOMにてお話していただきました。

その後会場をFM21ラジオ局に移し、「サバイバーストーク」や「みんなで語ろう! リレー・フォー・ライフ」などを行い、YouTubeで配信しました。翌日早朝の「朝日を見よう」をオンラインで行い閉会しました。沖縄での開催は今年で8年目となりました。毎年多くの皆様からご支援ご協をいただき心から感謝申し上げます。

次年度はリアル開催を目指し準備を進めていきますので、お目にかかれることを楽しみにしております。



リレーフォーライフ参加者の感想

初参加です。会場でルミナリエ設営のお手伝いをしました。旅立った夫がお世話になった看護師さんと数年ぶりの再会が嬉しく、そして温かいイベントに感動でした。次は実行委員として関わりたいです。

リレーフォーライフおきなわの皆様お疲れ様でした。21時～24時ラジオを聞いての参加でしたが、想いはつなげられ良かったです。来年はリレフォの輪が広がりますように。

サバイバーでも医療関係者でもないのにリレホ会場に行くのは躊躇してましたが・・・ラジオで気軽に参加できました。

FM21を聴いてがん患者さんの活動があると知りました。リレホがあること知りました。

リレホの会場に行きたくても行けなかったですが・・・ラジオでリレホがOn Airされてラジオ聴きながら参加できて良かったです。

初めて参加しました。ルミナリエのメッセージ一つひとつの想いに、胸がいっぱいになりました。夕陽とルミナリエの灯りがとても幻想的でさらに感情移入しました。来年は実行委員として参加します！

収支報告（収支内訳）

お預かりした寄付	
参加費	2,000円
募金箱	55,969円
寄付金	428,492円
前年度繰越金	26,120円
オンライン寄付金	79,000円
受取り利息	0円
計	591,581円

支出	
会場借用料	10,500円
FMラジオ費用	70,440円
消耗品	44,240円
次年度支度金	29,800円
計	154,980円

皆様から頂いた寄付、協賛金などの収入からイベント運営費を除いた全てを、公益財団法人日本対がん協会のがん患者支援活動に寄付します。日本対がん協会への寄付は「プロジェクト未来」「若手医師育成のための奨学金」「悩みをサポート」「がん検診受診率アップ」などに使われます。

$$\begin{array}{rcccl}
 \text{お預かりした寄付} & - & \text{支出（運営経費）} & = & \text{対がん協会への寄付} \\
 591,581\text{円} & & 154,980\text{円} & & 436,601\text{円}
 \end{array}$$

SPACIAL THANKS

【主催】 リレーフォーライフジャパンおきなわ実行委員

公益財団法人 日本対がん協会

【後援】 浦添市

【協力】 FM21株式会社、浦添市西原自治会公民館、

乳がん患者会ぴんく・ぱんさあ

【参加費・寄付・募金箱設置】

社会医療法人 友愛会 友愛医療センター、同 看護部、同 6北病棟、
沖縄ファミリーマート友愛医療センター店、医療法人 徳洲会 南
部徳洲会病院、社会医療法人 仁愛会 浦添総合病院、社団法人 浦
添市医師会、株式会社 ジャパンビバレッジ、社会医療法人 敬愛
会 中頭病院、医療法人 幸正会 マンマ屋クリニック、 医療法人
月桃会 宮良クリニック、ファイナンシャル・ジャパン、クボタ
ヒサコ、與那原督・亜由美、名幸千秋、新崎修（順不同）

リレーフォーライフとは

がん患者さんやそのご家族を支援し、地域全体でがんと向き合い、がん征圧を目指し、1年を通じて取り組むチャリティ活動です。

1985年、一人の医師がトラックを24時間走り続け、アメリカ対がん協会への寄付を募りました。「がん患者は24時間、がんと向き合っている」という想いを共有し支援するためでした。ともに歩き、語らうことで生きる勇気と希望を生み出したいという、この活動を代表するイベントは、現在世界約30ヶ国、約4500カ所で開催され、年間寄付は300億円にのぼります。



リレー・フォー・ライフ・ジャパンおきなわ
<https://relayforlife.jp/okinawa>



今年度より「リレー・フォー・ライフ・ジャパン2023おきなわ」と名称を変更いたしました。